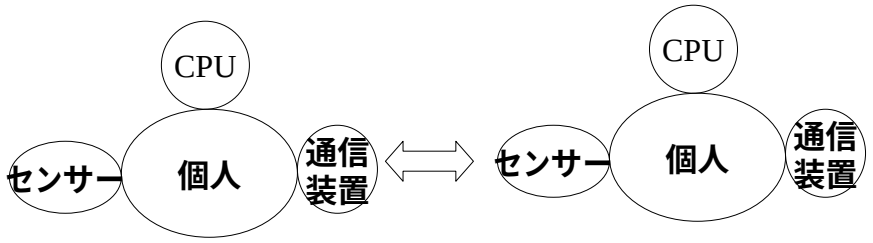
ポストユビキタスの情報処理

丹治　肇（農業工学研究所）

- ユビキタス
  - パソコン＋センサー＋携帯電話
- GIS＋リートセンシング
  - 電子地図＋規格化された情報データベース＋地球電子百科事典
- 人間の活動領域の拡大
  - 自動車は人間の手足の拡大
  - カーナビはGISと人間領域の拡大の過程

ユビキタスの特徴

- 個人を中心とした情報処理
- 個人の周辺のセンシング
- 個人対個人の通信ネットワーク
- 情報は私有財産でプライバシーで保護

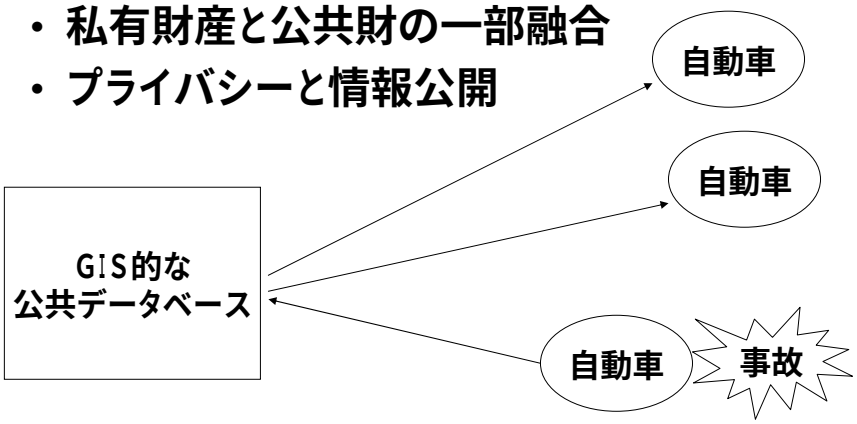


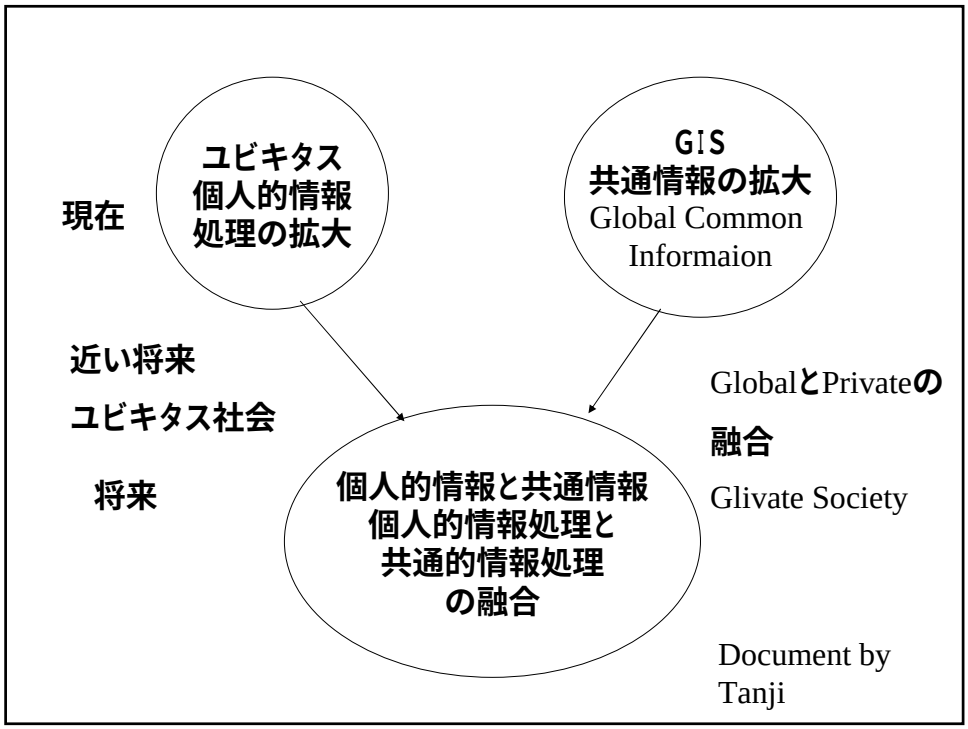
GIS+リモートセンシングの特徴

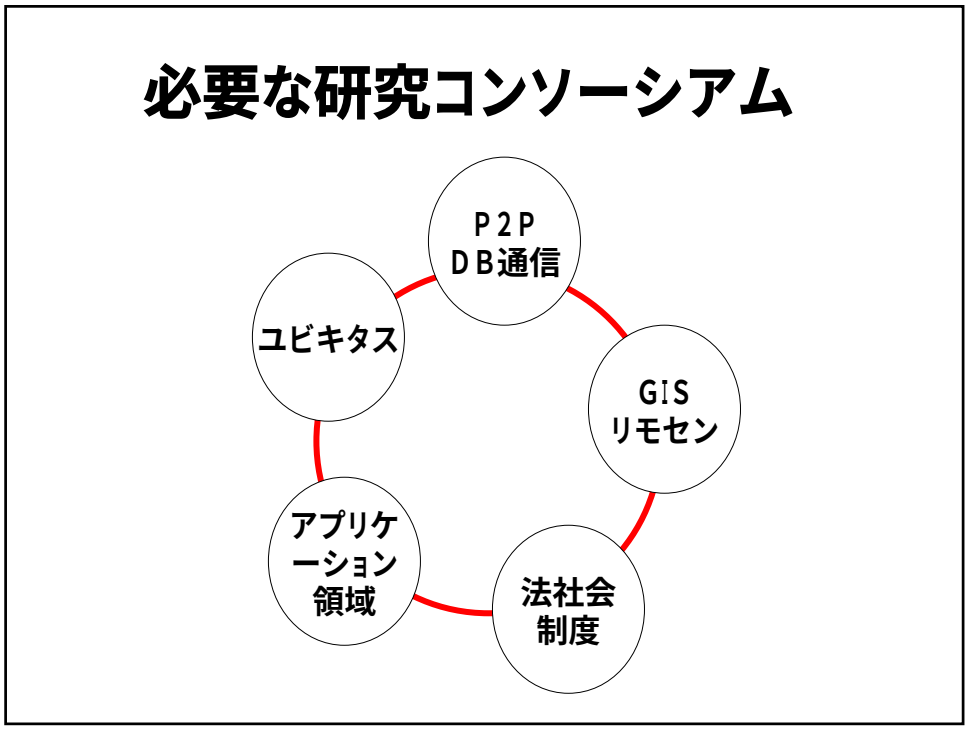
- 広い地域をセンシング
- 共通データベースとして蓄積
- 情報は、誰もが利用できる公共財化する流れにある

次世代ユビキタスのイメージと課題

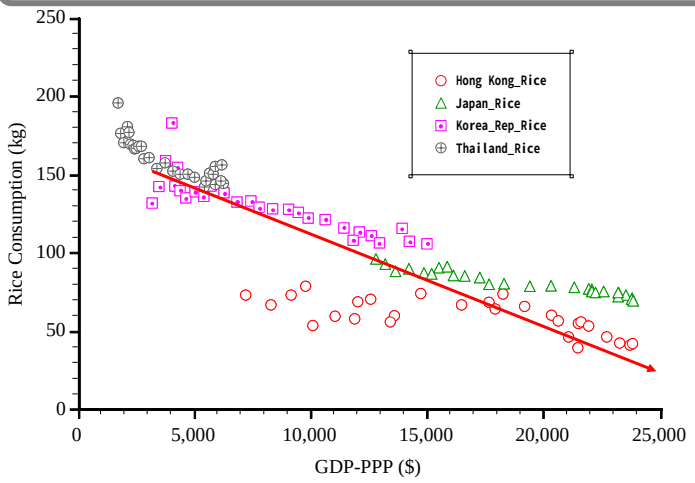
- 個の情報とGIS的な情報の融合
- 私有財産と公共財の一部融合
- プライバシーと情報公開



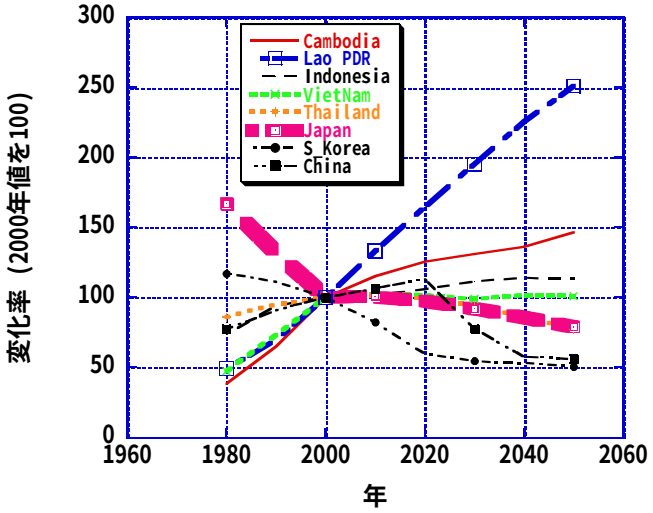

現在
ユビキタス
個人的情報
処理の拡大
GIS
共通情報の拡大
Global Common
Informaion
近い将来
ユビキタス社会
将来
個人的情報と共通情報
個人的情報処理と
共通的情報処理
の融合
GlobalとPrivateの
融合
Glivate Society
Document by
Tanji


必要な研究コンソーシアム
P2P
DB通信
GIS
リモセン
法社会
制度
アプリケ
ーション
領域
ユビキタス

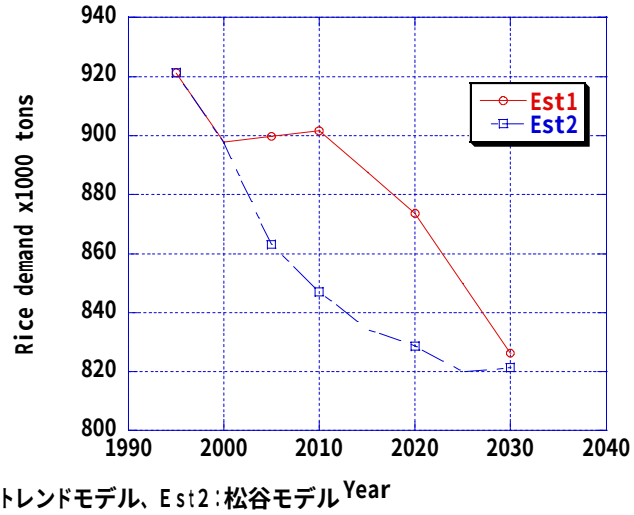
タイプ1：GDP-PPPと共に減少



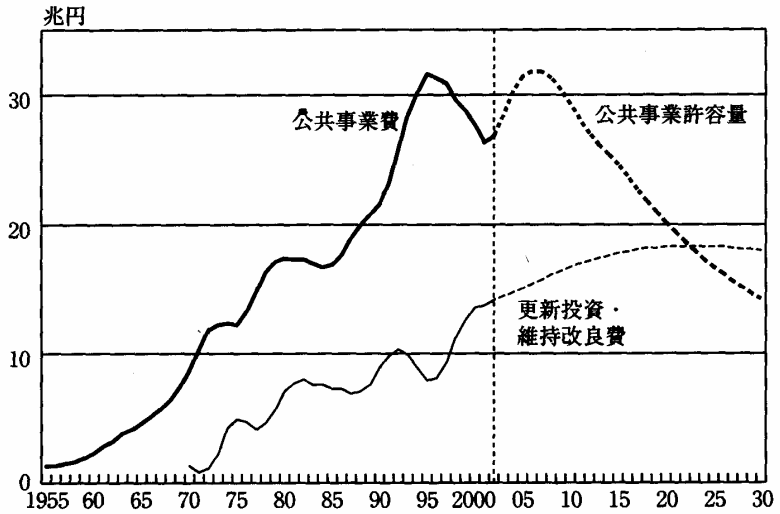
日本のコメはどうなるか



日本のコメはどうなるか



Est1:トレンドモデル、Est2:松谷モデル



（注） 2002年までは実績、「国民経済計算」から筆者算定。2003年以降は筆者推計。